

黒岩祐治が行く！神奈川の現場

平成 24 年 7 月 5 日

参 考 資 料

〔県政・小田原記者クラブ 同時送付〕

黒岩知事が行う「いのちの授業」

かながわモデルの一つとして、県が推進する「いのちの授業」。今回は、黒岩知事自らが小学校を訪問し、4年生を対象に授業を行います。

【実施日時】 平成24年7月11日（水） 13:30～15:10**【実施場所】** 中井町立井ノ口小学校（神奈川県足柄上郡中井町井ノ口2005）
4年1組 児童数25名（男子16名、女子9名）**【行 程】**

時間	行程及び訪問地	内 容
13:30 ～ 13:50	中井町立井ノ口小学校 会議室（3階）	学校概要の説明 授業の打合せ
13:55	4年1組教室（2階）	児童とのふれあい
14:00 ～ 14:45	4年1組教室（2階）	「いのちの授業」 ～葉っぱの集い～ 1枚の葉っぱになりきった子どもたちが、そこから見える世界について語ります。そして、知事との対話を広げていきます。
～ 14:55	4年1組教室（2階）	児童とのふれあい (写真撮影)
14:55 ～ 15:10	会議室（3階）	授業のふりかえり、懇談

※ 取材を希望される方は、13:20までに中井町立井ノ口小学校玄関に集合してください。

※ 全行程取材可能です。

(問い合わせ先)神奈川県教育委員会 教育局 支援教育部
子ども教育支援課

課 長 笠原 電話 045-210-8212

副課長 加川 電話 045-210-8211

【参考】

かながわ「いのちの授業」の推進

- 神奈川県総合計画「かながわランドデザイン」実施計画の「柱Ⅳ 次世代を担う心豊かな人づくり」に位置づけ、取組みを展開します。
 - 神奈川県教育委員会では、かながわ教育ビジョンが提唱する「心ふれあうしなやかな人づくり」の理念に基づき、「いのち」のかけがえのなさ、夢や希望をもって生きることの大切さ、人への思いやりなど、「いのち」や他者との関わりを大切にしながら、子どもたちあらゆる人がかかわって百万通りの「いのちの授業」を展開し、心ふれあう教育の推進を図ってまいります。
 - また、これにより、子どもたちの自己肯定感や社会性、規範意識を醸成していくとともに、いじめ・暴力行為及び不登校などの課題解決を図ります。
-

これまでの取組み

- 各学校においては、これまでも、道徳の時間をはじめ、各教科、総合的な学習の時間、防災教育、食育の指導などで、NPOや地域人材など外部講師を招くとともに、子どもたちが福祉や農業などのボランティア活動を通じて、様々な「いのちの授業」を実践しています。

■ 平成24年度取組み

「『いのちの授業』見つけた！」実践事例の募集、ホームページへの掲載

- 現在も各学校等で行われている様々な実践を、「いのちの授業」として位置づけ、光をあてるとともに、市町村教育委員会をはじめ、学校、児童・生徒、地域の方などから幅広い事例を収集し、県教育委員会ホームページの「いのちの授業」コーナーに、随時掲載していきます。
 - ◇ 県教育委員会ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6556/>
 - ◇ 「いのちの授業」に関する情報は inochi4027@pref.kanagawa.jp まで
- また、警察本部や保健福祉局からの講師派遣を調整したり、特色ある取組みやおもしろい授業を奨励、表彰するなど、「いのちの授業」の普及を図ります。